
成らない 携帯

奏都

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

成らない 携帯

【Nコード】

N7647A

【作者名】

奏都

【あらすじ】

存在までは死ねなかった人の思い意味がわからないと思いますが読んでくれるとありがたいです評価どんどんしてください笑奏都

部屋の中央に置かれた携帯

ぽつんと

ひとつだけ

何もない部屋にはとても違和感がある

今日はいつもと違って上から携帯を見てみた

上から見る携帯はたくさん受信している

楽しいね

あたしは携帯があまり器用に使えなかったのでバイブレーターだけであつた

鳴りつづけている

みんな何を送ってきたのかな
なんの用があるのかな

見るのが楽しみ

横からみる携帯は

無愛想に存在するだけ

なんの反応もしないし

暗い画面のまま

時計だけが動いている

一秒が遅く感じる

時が止まりそうな勢いだ

悲しいね

下から見る携帯は

意味もなく

待ち受けだけが開かれるためのもの

待ち受けはあたしを見つめてくれるが

待ち受け以外は誰もあたしを見てくれない

寂しいね

上から見ただけでこんなに世界が変わるものなのですか

上から見た世界は多少綺麗に感じます

汚い人や汚い物を見てきたあたしにはそう感じました

突然

ドアがガチャガチャと乱暴にこじ開けられた

大家さんが合鍵で部屋に入ってきた

あたしは

あまりにびっくりして

『いきなりなんですか！』と叫んだ

大家さんはのそのそと部屋に入り
電気をつけた

急に明るくなったため
目がちかちかすると思ったが
全くなかった

そしてその重い口を開いた

『ここで死なれたら迷惑なんだよ 馬鹿女』と

虚しいね

まだ嫌われるの？まだ終わらないの…

ENDLESS

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7647a/>

成らない 携帯

2011年1月20日01時53分発行